



「シェルターや支援を受けて安心し、支えられていると感じます」と話す、スーダン難民の母親ハウィダさん（チャド）



難民を守る。難民を支える。
国連UNHCR協会

感謝状

Certificate of Appreciation

日本リサーチセンター サイバーパネル会員 様

ユ-エヌエイチシー-アール
日頃よりUNHCR（国連難民高等弁務官事務所）の活動へ温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。皆様からの貴重なご寄付は、紛争や迫害等により避難を強いられた世界の難民と国内避難民を守る活動のために、大切に活用させていただいております。

世界で紛争や人道危機、自然災害は絶えず、避難を強いられている人が1億2千万人を超え、UNHCRの支援を必要とする人々は増加の一途をたどっています。UNHCRは、136か国において故郷を追われた人々の保護と支援にあたり、緊急援助、シェルターや援助物資の提供、水の供給、教育、保健衛生、自立生計支援、心のケアなど多岐にわたる活動に尽力しています。

現在、世界が分断され、子どもたちを含む多くの市民が争いの巻き添えとなっている中で、皆様の温かいご支援が、かけがえのない命を救うとともに、苦しみのさなかにある人々の希望を確かにつないでいます。

ここに改めて、皆様の多大なご協力に心からの敬意と深い感謝の意を表します。

特定非営利活動法人 国連UNHCR協会
事務局長

川合雅幸

